

お誕生日おめでとうございます

8月12日 Sさん



86歳の誕生日

「忘れていたわ、こんなの初めて、思いがけず嬉しい〜・・・ありがとう」と喜ばれプレゼントのカードを「ちょっと寒い日がいいね」と早速はおられていました。また昔を思い出され「退職の日がちょうど8月の末日だったの・・・」としみじみとお話をされておられました。

8月18日 Yさん



72歳の誕生日

皆さんから「お誕生日おめでとう」と祝福を受け、何度も頭を下げられていました。プレゼントを開けてニコニコしながら「あら〜パジャマだけだ」と言われ、もう一つのプレゼントに「なんだこれ、あら〜服と靴下いっぱいだ、いやいやすごいね」ととても気に入ったようです。

8月24日 Kさん



94歳の誕生日

お誕生会では、緊張のため皆さんからお祝いの言葉をいただいてもはじめのうちは顔が引きつり笑顔が全くありませんでした。少し時間が経つと笑顔が見られるようになり、また皆さんから「おめでとうございます」と言われると「ありがとうございます」ととても笑顔で応えられていました。

8月30日 Hさん



92歳の誕生日

いつも元気で若々しいHさんは、ご自分のお年を聞かれると大きな声で生年月日を皆さんに機嫌よく言っていました。スタッフが精神年齢の若い静江さんに本当の年齢を紹介して機嫌を損ねてしまうハプニングがありましたが、入居者様からプレゼントを渡されるととても喜ばれ「ありがとうございます」と涙ぐんでおられました。

鷹ノ巣福祉村フェスティバル

8月19日鷹ノ巣福祉村フェスティバルに希望者を募り行って遊んできました。

このお祭りは、グループホーム花が入っている町内会の市民委員会主催のお祭りです。

昼の部では、「天気いくて気持ちいいね〜・・・」と言いながら気分も上々の中会場の公園に行くとすぐに太鼓が始まり、入居者様も「でー、いけー・・・」とテンションも上り、幼稚園児がお遊戯を披露しているのを見ては、満面の笑みで「いやーかわいいね・・・」と言っておられました。次の吹奏楽の演奏の時には、ゆったり広々とした会場を歩きながら、音楽を聞き流し、心地よさそうに屋台でうまそうなものを見つけては食べていました。ビールや焼き鳥もは

かがいき「え〜屋間っからかい」と言うものの、一口飲んで「ハア〜うまい」と言い、ビールをおかわりされていました。お腹もいっぱいになり「横になりたい〜」と言って、木の下の日陰で寝転がり、スタッフと一緒に1時間位過ごしていた方もいて、とてもどかに見えるひと時でした。

夜の部は、仮装盆踊りです。ほとんどの職員が参加して飲んで踊って大はしゃぎです。入居者様も3名参加していますので、仕事として参加した職員が少しかわいそうでしたが、毎年みんなで楽しく過ごしています。入居者様たくさん汗もかき、「一生懸命踊ったんだから」と話し結果発表聞き、景品が増えるたびに「ほお〜」と喜んで手を叩いて喜んでいました。



認知症サポーター養成講座

8月21日旭川藤女子高等学校で認知症サポーター養成講座を開催し、生徒の皆さんに認知症についての理解と基本的な接し方について、ケアマネの瀧本が話をしました。同校の1学年の皆さんは、9月18日から8回に分けて花で入居者様との交流会に来てくれます。今年で4回目となる交流会は、入居者の方とても楽しみにしております



七夕祭り



8月7日七夕祭りを行いました。数日前から短冊に願いごとを書かれ飾られています「健康で長生きできますよう」「円満に生きる」「皆楽しく過ごしましょう」「家が見つかりますように」「健康になりたい、金持ちになりたい、お願いします。よろしく」「体が不自由です。あまり痛まないで天国に連れてってください。」「澄雄のそば食べたい」「皆さんいつもニコニコと健康でありますように」・・・など思いは様々ですが、大きな願いもささやかな願いも一つでも多く叶い、皆さんに幸せが降り注いでくれたらうれしいものです。七夕祭りでは、夕食に流しソーメンを行い、ソーメンはもとより、果物、野菜、漬物、たまごなど色々ものを流して楽しんでおります。ソーメン以外は皆さんニコニコしながらも箸で苦労しながら何とか捕まえお腹

一杯召し上がっております。「いやいやまだ流れてくるね〜」と言いながらも召し上がっています。食事の後は、スタッフによるフチ太鼓の演奏と劇「続七夕物語」を披露させていただきました。七夕劇は、昨年の七夕劇の続編で織姫と彦星の息子と娘の話を創作して行っております。どちらかと云えば入居者様よりスタッフに受けていましたが、雰囲気の良いせいか、入居者様も「おもしろいね!」と楽しそうな雰囲気にもまれておりました。暗くなってくると花火を行い、皆さん童心のように目をキラキラさせて手持ち花火や吹上花火をしています。話をすると「きれいだね〜」と口々に聞かえてきます。この夜は、スイカを割って食べる楽しみもあり、夏の雰囲気皆さん満喫いたしました。



花の畑の果物野菜花もフラワーロードの町内の花も生き生きしています。
今年には桃が沢山なり、100個以上の桃に入居者様も大喜びです。
デイサービスの方も元気です!

施設長コラム

自分の母親のためにシルビアホームを立ち上げてお世話をされたことはとても有名な話です。シルビアホームは、20人ほどの利用者の方をお世話する国王宮殿の隣に立地するデイサービスセンターです。近年シルビアホームは研修生の受け入れをしばらくしていませんでしたが、今回特別に入ることができました。

自分の母親のためにシルビアホームを立ち上げてお世話をされたことはとても有名な話です。シルビアホームは、20人ほどの利用者の方をお世話する国王宮殿の隣に立地するデイサービスセンターです。近年シルビアホームは研修生の受け入れをしばらくしていませんでしたが、今回特別に入ることができました。

経営陣の方とシルビアアシスター(施設の介護指導者)から講義を受け、個別ケアの理念とシルビアホームの研

修システムについて学でおります。追々研修内容について皆さんにお伝えしたいと考えております。

